

東海北陸

Branch Report Vol.77

TOUKAI-HOKURIKU

2023. January



金沢城公園 復元整備された鼠多門・鼠多門橋
(写真は石川県ホームページより引用)



コストがわかれば 建築が見える!
公益社団法人 日本建築積算協会 東海北陸支部

The Building Surveyor's Institute of Japan (BSIJ) from Toukai-hokuriku Branch

<http://www.bsij-tokaihokuriku.com/>

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目3-26 昭和ビル2階

☎(052)264-0661㈹ FAX(052)264-0662

支部長ご挨拶	支部長 山田 治	1
2023年度 支部定時総会のお知らせ		3
事業計画委員会	事業計画委員会 委員長 砂谷 将紀	4
学生会員募集のこと	会員委員会 委員長 中川 英人	4
労務費を考える	評価評定委員会 委員長 中川 英人	5
『みんなで作ったパワーポイント』	講習委員会 委員長 勝野 徹	6
ペリカン推進委員会	ペリカン推進委員会 委員長 藤曲 充信	7
資格制度委員会	資格制度委員会 委員長 古川 元	8
教育委員会	教育委員会 委員長 藤曲 充信	9
データベース委員会	データベース委員会 委員長 岩田 清逸	9
積もる話 その19	支部会員 西田 彰	10
積算の誤解あるある 第2話	作・画 積 ツトム	11
2023年 謹賀新年 新年の御挨拶		12
賛助会員名簿・建築積算士補教育認定校		15
JAQS 一般社団法人 日本建築積算事務所協会 東海支部		16
TOMOデータサービス株式会社		17
協栄産業株式会社		18
編集後記		19
U's Factory		20



支部長ご挨拶



(公社) 日本建築積算協会
東海北陸支部
支部長 山田 治

会員の皆様、本年も無事に新年を迎えた事をお慶び申し上げます。マスク生活にも慣れ上手にコロナ禍とお付き合いされていることと思います。老いも若きも、私たちにはどの様に暮らそうが時間だけは平等に与えられています。

私は生まれてからこれまでに 20 億 8 千万秒ほどが過ぎました。長生きしたとしてもあと 6 億秒ほどかなと思っています。別に根拠はありません。両親、祖父母 6 人の平均寿命から勝手にそう思っているだけです。

会社勤めは長くとも 65 歳としますと、43 年 × 240 日 × 11 H（残業・通勤時間を含む）= 113,520 H となります。一方余生時間は女性が 87.57 年、男性 81.47 年ですから平均すると 65 歳～84.5 歳としますと 19.5 年 × 365 日 × 16 H（起きている活動時間）= 113,880 H となります。かなりこじつけましたが概ね会社勤めで拘束された時間とリタイア後の活動時間はほぼ同じ時間である事がわかります。

今まで苦労した（頑張った）のと同じ時間がリタイア後に残されているのです。十分過ぎるほど時間が与えられているのです。この 113,880 H はほぼ 13 年となります。13 年はまるまる自分が使える有効な時間なのです。

私事で恐縮ですが、息子が結婚式で「9892 日の子育て感謝状」と称して額入りの写真をプレゼントしてくれました。よく考えると息子は 27 歳と少しで結婚しましたから、生まれてから挙式日までの日数だと理解できました。因みに 10,000 日は(27.4 歳)20,000 日は(54.8 歳)30,000 日で(82.2 歳)となります。元気で最後まで過ごせてもたったの 30,000 日と思うのか 30,000 日もあると思うのかは考え方ひとつです。

この様に数字で見ると面白いと思いませんか。年・日・時間 (H)・秒と普段は使わない単位で示されると、違和感を覚える方が多いかも知れま

せんが、面白いなど捉えて頂けるとうれしいです。人生は気楽に気ままに過ごせれば、こんな楽しいことはありませんが、なかなかそうはいかないものです。

働くとは「傍を楽にする」ともいいですが、どんな仕事でもチームワークが必要なはずです。お互いに、(か) 感謝しながら、(き) 気配りをして、(く) 苦労を共に、(け) 経験を積み、(こ) 好奇心（向上心）を常に持てばうまくゆくと私は常々この「かきくけこ」を実践してきました。

東海北陸支部では「働き方改革」の中で皆様の少しでも手助けができると想え「標準積算期間」の算出フォームを整備してホームページへ掲載しました。これを整備した理由は多くの積算者が「積算時間が短い」と感じている現状があるからです。「積算業務に必要な時間の判断基準がないこと」の改善をはかることを目的とし、適切な積算期間の確保のため業務にかかる「標準積算期間」を明らかにすることを目指しました。

この背景には、私も若かりし頃には、手拾いで自ら積算業務に携わっていました。非常に無理難題を押し付けられ理不尽な思いをした経験があります。それでも仕事ですから意地になってやりきった経験があります。終えたあとは達成感もあり、それなりの評価をもらいましたが、その繰り返しが多くなかなか改善されませんでした。しかし今はそんな時代ではありません。受注者（弱者）ばかりがしんどい思いをする必要はないはずです。

積算精度の向上には積算時間の十分な確保が必要であることを理路整然と説明していただきたいと思います。コストが重要といいながら、積算者に無理強いをする組織（会社）はたいしたことはありません。

そんな皆様の思いに答えられる様に、積算業務を生業とする役員メンバーで 1 年以上議論してまとめ上げました。

今は建築現場でも 4 週 8 休（土日毎に現場を閉所）に取り組んでいます。職人さん不足を休日の確保をすることで若者の入職率 UP を促すためです。達成率は 30% ぐらいと聞き及びます。現場を一斉に閉所する活動が全国的に浸透はじめました。

品質確保と安全最優先で工事を進めるために

も余裕を持った工程があれば無駄なコストの削減にもつながります。昔では考えられない事ばかりです。休日が増えることでの工程短縮には、さらなる機械化・IT化等を駆使して生産性効率を向上させることでカバーされています。

この様に建設現場も画期的に進歩しています。我々の積算業務のみが取り残されて良いはずはありません。コストが重要と口では言うのは簡単ですが、それに見合うほどの日程に余裕を与える事は稀です。皺寄せがくる事の方が多いでしょう。

それはなぜなのかと考えると、積算を手拾いで実践した世代が圧倒的に少ないからです。経験がないから、何でも簡単に処理できてしまうと思われがちです。どれ程IT化が進歩しようが、まだまだ全自動積算には至っていません。

ですから積算従事者の皆様に在っては是非このフォームを有効に活用してください。発注者・設計者・積算者はそれぞれが決められた時間内での業務遂行に日夜努力されています。それぞれに思い思いの意見や主張があろうかと思いますが、相手を思いやりお互いを尊重して欲しいと思います。きっとどこかで妥協点が見いだせると思います。

先ほども述べました「かきくけこ」を念頭に置き柔軟に活用される事を望みます。

そのほかの協会活動では、例えば「建築数量積算のビジュアル化資料」による講習会を予定しています。これは建築数量積算基準をテキストのみの解説では分かりづらい箇所を写真・図解等で分かり易く説明するものです。初心者もとより、ベテランの積算者でも「目から鱗的」な発見があると思います。

積算はしていないとも見積書をまとめるコスト管理者にとっても、積算の基準を改めて見返せる講習会だと思います。実際の施工で扱う数量と積算基準の違いは何なのかを掴んでいるか否かでは、事後のコスト管理に大きな影響を与えます。

本年度はさらに「コスト感覚の見える化」にチャレンジすべくデータベース委員を中心に活動をします。これは経験を積んだ人だけが持っている「用途別の坪単価」の見える化をはかり

誰もが予算条件の適否を判断できることで、早期に設計のグレード感を掴みコストコントロールを容易にし、発注者への説明資料としても活用できる様にしていくつもりです。

また過去には種々の資料をデータベース化してホームページに掲載しています。どうぞこの機会にご利用ください。

当協会のここ数年の会員数は横這いの状態です。全国で4,000人、東海北陸は400人ほどです。しかしながら嬉しいことに、積算士補・積算士・コスト管理士は若手と女性が徐々に増えています。(残念ながら会員にはなってはくれませんが) そういった方が当協会に魅力を感じられるような活動をすることが重要な使命であると思っています。

コロナ禍でありますので、ペリカン活動としての訪問ができていません。手分けして訪問を復活していくますが、積算資格所持者の有意義性と、個人の有益につながる活動を展開せねば資格者も会員数もこれ以上には増加しないと思います。

では有意義性とか有益とは何でしょうか。その資格がなければ積算に従事できないとか、官庁工事での指名枠要件に加えられることでしょうか。それも重要な活動ですが、新たに資格者となられた若手・女性のために我々は「積算のプロ」「コストのキーマン」として、彼らに働きやすい環境を提供することです。初心者にありがちな疑問や悩み(心細さ)を解決できる様なカリキュラムを提供することです。

「ASSALとうかい」も活動を再開させて女性目線での働きやすい積算環境作りにも挑戦しています。

会員皆様からの前向きな意見も欲しいところです。皆様が楽になり、地位を向上させるには会員が一致団結してベクトルを合わせ、協会活動を展開していくことだと思います。

我々役員は微力ながら会員皆様の役に立つ活動を継続していきますので、どうぞ今後ともご協力・ご支援の程宜しくお願い致します。

(公社) 日本建築積算協会
東海北陸支部正会員 各位

(公社) 日本建築積算協会東海北陸支部
支部長 山田 治

2023年度支部定時総会のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当支部事業運営に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

標記定時総会並びに懇親会を下記の通り開催予定でございますのでよろしくお願い申し上げます。

お忙しいとは存じますが、出来るだけ多くの会員皆様方にご出席頂きたく早々とご案内申し上げる次第です。

謹白

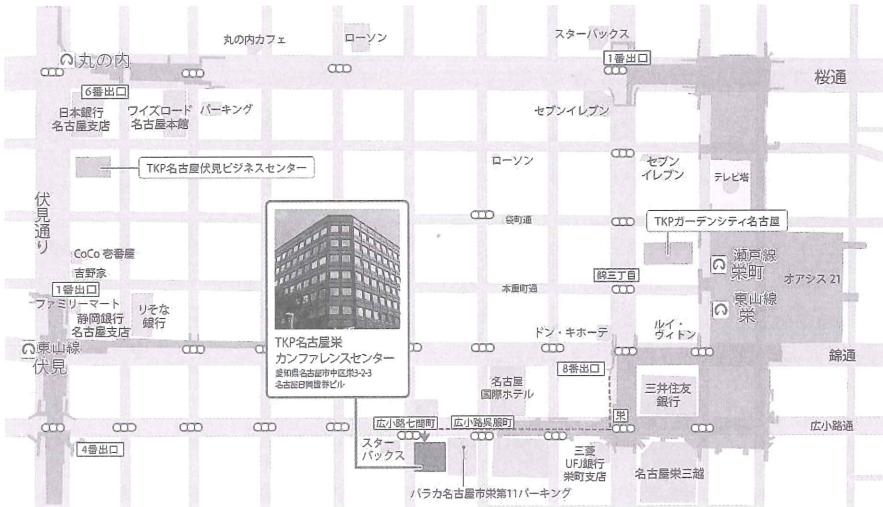
記

《定時総会》

1. 日 時：2023年4月27日(木) 17時より
2. 場 所：TKP名古屋栄カンファレンスセンター カンファレンスルームB
(愛知県名古屋市中区栄3-2-3 名古屋日興證券ビル 7階)
3. 議案
 - 第1号議案 2022年度事業報告承認の件
 - 第2号議案 2022年度収支決算報告承認の件
 - 第3号議案 2023・24年度支部役員選任の件
4. 報告事項
 - 2023年度事業計画及び予算に関する

《懇親会》

- 場 所：TKP名古屋栄カンファレンスセンター カンファレンスルームA 18時より
会 費：6,000円



名古屋市営地下鉄 東山線・名城線「栄駅」8出口 徒歩8分
名古屋市営地下鉄 東山線・鶴舞線「伏見駅」4出口 徒歩7分

事業計画委員会

事業計画委員会

委員長 研谷 将紀

あけましておめでとうございます。

流行り病に翻弄されて丸3年経ちました。またこの記事を書いている時もまだ戦争は終わっておらず、2023年はいったいどのような年になるのでしょうか。

最近ではいろいろな場面で対面での活動も再開されている中、積算協会でも対面ができるサービスを徐々にでも再開できればと思いますし、今までのリモート等も活かせる場面では積極的に使っていき、流行り病で停滞した世の中で、停滞だけでは終わらずに新たな価値観で進んでいけたらと思います。

とは言っても積算協会東海北陸支部では数年前までは講習会も頻繁に開催されていたのですが（もちろん対面で）、まだまだ対面での開催に踏み切ることも難しく、見学会などの開催も世の中の動向にあわせていかないと参加者や会員さんにご迷惑をお掛けしてしまうかもしれないと思うと、リアルで開催したい想いとそのリスクを考えたら踏み込めない現状にモヤモヤしてしまいます。2023年の後半にはそんな思いをしていないような世の中になれば良いなと思っています。

2023年は2年毎の組織編成の年となります。徐々に来期のメンバーが決まりつつあるのですが、まだまだ決まり切らないところもありますし、私自身不安がいっぱいです。皆様にご迷惑を掛けないようにしなければと思っています。

前回の支部報にて今後の積算協会東海北陸支部と一緒に盛り上げてくれる方がおられたら、是非とも事務局へご一報をと書きましたが、まだ特段ご連絡が無いようです…

現在も絶賛受け中ですので遠慮なくご連絡お願いいたします。

学生会員募集のこと

会員委員会

委員長 中川 英人

会員の皆様にはいつもお世話になっております。会員の増強を大きな柱として活動をする委員ですが、皆様に対するサービス提供やメリットの向上がまだまだ不十分であることが伸び悩みの一因でもあることを反省する次第です。

現在は特に学生会員の獲得に力を入れ、積算士補取得後、学生会員登録を行って正会員になる、また建築積算士を受験するといったことで、多くのメリットが享受できることを知つてもらえるようPRしております。内容としては正規料金に対する種々の割引き、「けんせき」無料購読、就職活動に関する支援であります。さらに新しいサービスの提案も検討されています。

学生の積算士補登録者は毎年1,400人～1,500人で登録率は76%、累積は13,000人に上ります。しかしながら学生時に会員になる人は1,000人程度に留まり、如何に会員登録まで導いていくかが課題となっています。建築設計、生産の分野で活躍できるフィールドはたくさんありますので、積算技術者のたまごを育てやがて活躍してもらう、この所をしっかりとサポートしていく役割が有ります。ご理解ご協力を宜しくお願ひ致します。

労務費を考える

評価評定委員会

委員長 中川 英人

今年度、当協会支部における評価評定依頼は今のところ出てきておりませんので、皆様にご報告するものはございません。そこで折角紙面を頂きましたので、前号で労務の過不足率に少し触れた「労務費」にもう少しスポットを当て、建設費の妥当性を考えるときに、内訳書上では見えてこない労務費上昇の背景を考えてみたいと思います。

■公共工事設計労務単価の推移（全職種平均）

これまでの推移を見ると平成 9 年（1997 年）の 19,121 円から徐々に低下していき、平成 12 年度（2000 年）に入ると建設投資の減少に伴う労働需給の低迷により 16,263 円にまで大きく下落しました。その後も平成 24 年度まで下降線をたどっており、建設業界関係者にとっては厳しい時代が長く続いていたことが窺えます。



平成 24 年（2012 年）の前年 12 月平均株価の終値としては過去 30 年のうち、最低の 8,455 円で、現在の 27,800 円からすれば、平成 20 年（2008 年）のリーマンショックが建設業界に如何に影響を及ぼしていたかが分かります。その後、アベノミクス経済政策により平成 25 年度からは 10 年連続で設計労務単価は上昇しており、平成 24 年度の 13,072 円から今年度 21,084 円と 6 割以上、上昇致しました。国主

導で労務単価を引き上げることで、民間に賃上げを求める、民間の賃上げを基に国が更に単価を引き上げるといった自演的な手法で実現してきたともいえます。

■就業者、技能労働者の減少と労務費の上昇

建設業では就業者、技能労働者が年々減少しています。具体的に就業者数は、最も多かった平成 9 年（1997 年）の 685 万人から令和 2 年（2020 年）の 492 万人まで、約 30% の減少です。また技能労働者数も同様に約 30% も減少しています。これは 2021 年度における年齢別就業者数を見ても 55 歳以上が全体の 36% を占めていて、超高齢化している構造的な問題に起因していることから今後も継続的に減少していくと考えられています。そのため、就業者数が短期的に増加したとしても、中長期的には右肩下りで減少が見込まれ、今まで慢性的に続いている人手不足の状況は、今後更に悪化していくものと考えられます。それによる賃金の引き上げ、結果として労務単価の水準が上昇していくと予想できます。

その他、働き方改革による労務費の上昇、例えば工期の適正化と週休二日を実現することで、6 割を超える日給制労働者は稼働日数が減少し、それをカバーする対応として月給制または日給制のまま賃金水準を上げざるを得なくなっています。さらに潜在的に不足する技能労働者を機械化で対処するにしても、熟練された数少ない技能労働者の確保は必須であり、賃金を引き上げざるを得ません。結果としてそれは建設費にダイレクトに反映されることになります。

高騰する建設費の今後の動向は多くの発注者が関心を寄せているところだと思いますが、適正かつ的確な判断が求められます。工事請負金における労務費率、過去のデータや指標、現状の労務費が工事受注後どのように影響をしていくかを勘案したうえで、積算協会として客観的で公正なコスト評価が出来るよう研鑽を重ねたいと考えます。

以上

- ① 建築積算入門
- ② 建筑数量積算基準（ビジュアル化）
- ③ 実技講習会
- ④ 積算学校（当支部は外部仕上の担当です）

（注：積算学校は本部開催です。）

卒業生は積算士1次試験が免除されます。）のイラスト（パワーポイントのスライド）です。

①～④の講習会を企画するにあたって、各講師で分担し作成しました。「ビジュアル化説明」の為にイラスト挿入を豊富に採用しています。

ただし、ここで問題が生じています。独自に作成したイラストは問題がないのですが、ネット等から採用したイラストについては著作権の問題があり冊子等にすることはできません。

それにしても、コロナ過の前までの対面講習会の資料よりも格段に充実しました。さらに、我々の活動ではレコーディングも実施しています。DVD、Youtube 対応ができそうだと感じています。

今後更に ICT(Information and Communication Technology) 化した資料へのチャレンジが出来ると思います。若い方の前向き意見が必要です！

「人材育成活動＝講習会」を考えたとき東海北陸支部として「優秀な教材」が準備できました。ICT 化を含めてうまく活用していきたいです。
支部委員会、役員の方に紹介・周知する方法を考えたいです。

また、来年度の講習会開催にも期待が持てます。しかし、講習会は事務局を含めて受講者募集を実施していますが、募集をしてみないと受講数が把握できない状態です。人脈・八団体による募集、北陸等地域性も含めて対応を考えたいです。

※最後に、このパワーポイント資料作成・レコーディング作業で、2年前には何もできなかった自分が今では資料作りができるようになりました。ボケ防止でした。…それでは、皆さん「うさぎ年もがんばりましょう！」

ペリカン推進委員会

ペリカン推進委員会

委員長 藤曲 充信

新型コロナが流行ってから3年が過ぎようとしています。

ペリカンとしての活動もままならない状況下で会員の皆様方々には大変ご迷惑をお掛けしております。

本来のペリカン活動は当積算協会（各委員会なども含め）の広報活動が主となります。

昨年度は建設会社への訪問、今年度は官庁への訪問を計画されておりましたが、現実は休業状態で関係各所に訪問ができていません。

10月19日にWeb会議により本部ペリカン推進委員会が開催され、5つのテーマについて討議いたしました。

- ① 訪問活動に向けたアクション再開
- ② 関連諸団体との関係人脈再構築
- ③ 資格者構成の問題点把握と関連団体へのアピールについて
- ④ 訪問情報（ペリカン名簿など）の有効利用
- ⑤ その他：評価評定事業に関する利用紹介とアピール、活動連携や他からの活動要請など

また、10月26日には、支部の評価評定委員会とペリカン推進委員会による合同の委員会が開催されました。

その委員会では、新型コロナ過ありますが、今年度中に関連諸団体（市や町）約20諸団体に訪問することが決まりました。

東海北陸地区7県すべてへの訪問は各役員の皆様方々のご協力を得ながら評価評定事業や協会活動の様々な取り組みについて広報したいと思います。

資格制度委員会

資格制度委員会

委員長 古川 元

新年あけましておめでとうございます。

約3年騒がれたコロナウイルスも収束とは言えませんが、最近は落ち着いてきて『ウィズコロナ』『アフターコロナ』と様々なワードで言われ、感染対策を適切に講じながらコロナと上手く『共存』して、経済活動を止めない方向に舵が切られたように思います。

全国旅行支援も始まったので久しぶりに旅行でもして自由に外出したいですね。

そんな中、当協会は引き続き感染防止に努めて2022年度の建築積算士一次試験・建築コスト管理士試験を令和4年10月に実施致しました。

建築積算士一次試験 10月23日(日)

名古屋会場 ダイテックサカエ

受験者 37名 合格者 21名

建築コスト管理士試験 10月23日(日)

名古屋会場 ダイテックサカエ

受験者 30名 合格者 17名

東海北陸支部の合格率は下記の通りです。

建築積算士一次試験 支部 57%、全国 57%

建築コスト管理士試験 支部 57%、全国 48%

建築積算士更新講習

インターネット・Eラーニング

受講者 189名

DVD・Eラーニング

受講者 43名

2022年度の試験予定のご案内

建築積算士二次試験 2023年1月22日(日)

名古屋会場 ダイテックサカエ

金沢会場 石川県労働者福祉文化会館

CPD制度のご案内

2018年度に建築コスト管理士資格を取得された方は2023年3月までにCPD単位取得が必要となります。登録更新に必要な単位数は5年間で80単位です。

下記の単位取得例をご参照の上、規定単位数を取得されますようご案内申し上げます。

- | | |
|---------------------------|---|
| 1 2018年度から2022年度は毎年16単位必要 | ①会誌「建築と積算」CPD記事について学習内容を記す。 上限10単位 /1年間 |
| 2 その他 | ②講習会等参加 1単位×6時間 |
| | ③専門書購読 2単位×6冊
上限12単位 /1年間 |
| | ④他団体機関紙購読 4記事×1単位
上限4単位 /1年間 |

継続能力開発(CPD)制度実施細目に必要履修単位の緩和措置が定められています。緩和措置を適用した場合の単位数は5年間で50単位です。

緩和措置適用の条件

- 建築積算士取得後20年を超える場合
- 1級建築士取得後25年を超える場合

CPD申請の詳細は、ホームページ(人材育成のCPD欄)をご参照ください。

教育委員会

教育委員会

委員長 藤曲 充信

今年度も早残り三か月となりましたが、新型コロナ過になり3年が過ぎ様としています。その影響もあって活動もできなくなり意気込みにも陰りがでています。このままではいけないと気を引き締め、建設業界更には積算業界を目指す若者達や積算業務に携わる方々に積算の重要性を御理解いただける様な活動を行い、全国各地の学校で実施されている「建築積算授業」を更に認知される様に活動したいと考えています。

今年度の活動報告として、第一回本部教育委員会を7月27日(水)14時から17時まで行われ、以下の5つのテーマについて討議されました。

① 活動報告&活動計画

以下の②～④に於ける活動の目的と時期

- ② 新規口座開設校開拓（大学、専門、工業高校）
 - ・専門学校の建築士専攻科の学生は二級建築士を受験後、9月から他の資格取得が可能になるため、積算士補取得をPRする
 - ・新卒を採用できる積算事務所で企業間格差有
 - ・協会認定インターンシップに於いて：学生の就業体験への捉え方が数をこなすに変化している
- ③ コロナ過に於ける講師交流会開催方法の検討
 - ・全国では講師規模が多すぎるので支部单位で秋から年度末にかけて交流会を実施する
 - ・オンラインなら杉田委員長また川上委員が参加
- ④ 認定校に於ける授業と資格認定試験へのフォローとサポート
 - ・当協会で「建築積算」というアカウントでインスタグラムを開設して学生に対する施工工程ごとの動画や授業での情報の提供を検討したい
- ⑤ その他

受講料が少し高い。検討して欲しいとの要望有
残り三か月は、来年度に向けた取り組みを行い、活動の為の基盤創りに力を注ぎたいと思います。

データベース委員会

データベース委員会

委員長 岩田 清逸

新年あけましておめでとうございます。

振り返れば2022年は建設コストの激動の年でした。2021年秋ごろからの経済再開による急激な需要の回復、これに2月にはロシアのウクライナ侵攻による政情不安が重なり、需要と供給のバランスは大きく崩れました。そして6月頃からの大幅な円安も上乗せされています。

この3階建ての物価変動要因により建設費は、1991年のバブル景気のころを超えていました。建設費だけではなく電気代から食料品まで、何から何まで2度3度値上げされ、上がっていないものを探すほうが難しいくらいで、いや、ありました、「お給料」・・・。

さて、データベース委員会改め情報化委員会（昨年秋にホームページ委員会と統合し名称変更）では引き続き“用途別坪単価資料（仮）”のデータベースを進めています。これは公共工事の入札結果を集めて整備し、用途、規模、構造、時期など条件別の坪単価の傾向を“見える化”するもので、大概算や予算内で可能な建物グレードの検討などに役立てばよいと考えています。

集めている工事は新築工事で、改修工事は条件による差が大きいため対象から外しています。

7月に委員で収集の方法を共有し、9月の第2回委員会までに16物件を集め、このうち10件をデータベースとしました。新築工事は年度末に多く出る傾向があります。また、自治体ごとに公告のフォームはバラバラで必要情報の取り出しにも苦労ながらも試行錯誤で進めています。

今年も引き続き建設価格の変動を予測することは難しいと思われます。しかし歴史は繰り返すといいます。今の委員が集めた激動の記録が、将来コストの算定に携わる“未来の積算者”的になればよいと考えています。

「積もる話」 その 19

支部会員 西 田 彰

ついに 2023 年もスタートして、少し気を引き締めて…というわけで、どのように今年一年を楽しく有意義に過ごそうかと思い、今年やりたい事 100 項目を作りあげた。今日にいたるまで毎日それを眺めては、どのようにしていこうかと考える日々。これで一年が過ぎて行けば、それはそれなりに楽しいかも知れないと自分に言い聞かせている。周りではコロナとか戦争とかワイワイ言っているが、我が家には何の緊張感もなく日々ゆったりゆたかに時が流れしていく…そんな一年の始まりです。

前回お話しできなかった「楽しい数値」についてお話しします。

建築積算ってこんな仕事だとお話しをすると「いつも数字に囲まれて大変ですね」とか「よくもそんなに細かい事を…」とか、同情や哀れみの言葉が返ってきます。それらの方は、数字・数値に対して嫌悪感があるのか、学校で苦労したのではないのでしょうか。積算には log も三角関数も連立方程式も出てきません。ただの「+ - × ÷」の四則の算数であって、家計簿をつけるのと同じです。けっして難しいことはありません。

私の場合、積算屋の性^{さが}なのか数字・数値が面白い。面白いがゆえに仕事を遊びと同等に考えられたので、長く積算に携わることができたと思います。趣味が「数値」。計算機またはパソコンと紙さえあれば一日中でも遊べます。

日々仕事に追われていると 1 m³とか 1 m² 等々の数量（ボリューム）感覚が希薄になります。また金銭感覚についてもそのようで、億単位の工事費をあつかっていても設計書上の数字の羅列であってお金としての実感がありません。小市民だからかもしれません。

ここに 1 m³ の箱…縦横高さ 1 m の箱があるとして自分の部屋に置いてみましょう。大きさを感じることができるとどうか。けっこう邪魔な大きさです。

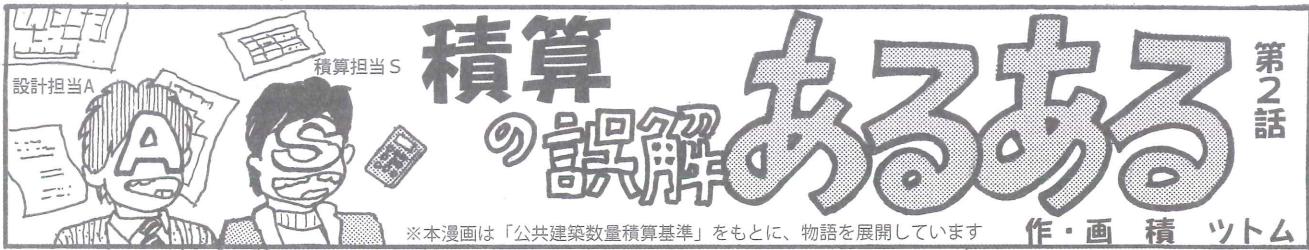
この箱を作るのに 6 m³ の板が必要ですが、広げると 3.7 帖分で家具のある 4畳半の部屋には広げられません。大きさを確認したところで、この 1 m³ に人間を目いっぱい詰めたら何人いられるだろうか考えたことがありますか。考えたら夜も眠られない私です。昔、ボストンバックに入るエスパー伊藤（芸人）がいましたが、5 人や 6 人の話ではありません。（答えは協会まで…正解でも景品はありません）

今夜は、鮪の刺身で一杯…たまりませんね。この刺身が 1 m³ いくらくかと考えるともっとたまりません。厚さ 0.5 cm・6 cm × 3 cm サイズが 5 切で一人前 1500 円とすると、3300 万円 / m³。スーパーで生の本鮪中トロ 800 ~ 1800 円 / 100g として平均値で 1300 万円 / m³ となります。やっぱり家飲みとしますか…。

1 年間でどれほど働いているか計算してみましょう。1 年 365 日、土日休みで - 104 日、祝日 - 16 日、夏休み正月休み - 14 日、有給 - 20 日、身内の葬儀等々特別休暇 - 5 日、ここで残り 206 日。昼と 3 時の休憩とトイレとたばこで毎日 2 時間が消えるとすると 8 時間労働の内の 2 時間は - 51.5 日にあたり、この時点で残り 154.5 日、これを時間換算(6 時間 / 日)すると 927 時間。飲まず食わず寝ずに働いて (/24 時間) … 38.6 日の労働。結論、可能ならば 1 年分の給料をもらい、1 カ月と 9 日働いて…後は寝て暮らす。(無理か)

リニア中央新幹線です。(平成 27 年当初資料) 東京・大阪間 285.6 km、トンネル 43 か所 256.6 km、橋梁 78 か所 11.6 km。「トンネルを抜けるとそこはトンネルだった」ほぼトンネルと橋のようです。当初の工事費 3 兆 6738 億円(用地費別) を距離当たりに換算すると 1286 万円 / m、12.86 万円 / cm … 単位当たりの工事費です。

月給が 2cm か 3 cm と考えると…夜も寝られない今日この頃です。



第2話

積算担当 S

設計担当A

※本漫画は「公共建築数量積算基準」をもとに、物語を展開しています

作・画 積 ツトム



※この物語はフィクションであり、実在の人物や団体とは一切関係ありません

2023年 謹賀新年 新年の御挨拶



公益社団法人
日本建築積算協会 東海北陸支部

本部理事 部長 山田 治

事務局 〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目3-26 昭和ビル2階
☎ (052)264-0661 FAX(052)264-0662
E-mail toukaihokuriku@bsij.or.jp
URL http://bsi-th.052e.com/



株式会社 棟 MUNE 建築企画

代表取締役 鳥居哲夫
Tetsuo Torii

〒460-0008 名古屋市中区栄2-5-13 アイ・エスビル2階
TEL : 052-602-9525㈹ FAX : 052-602-9526
E-mail : tetsuo.torii@mune-kenchiku.co.jp
URL : http://www.mune-kenchiku.co.jp



代表取締役社長
藤曲充信

株式会社 アイピーエス

本社 〒435-0036 静岡県浜松市南区渡瀬町1000-3 TEL.053-461-8866 FAX.053-461-8854
福岡事務所 〒812-0877 福岡県福岡市博多区元町1-2-17 TEL.092-574-3641 FAX.092-574-3941
携帯 TEL.090-7956-5813 E-mail magari@ips-r.co.jp



株式会社 浦野設計

URANO ARCHITECTS & ENGINEERS

代表取締役社長 浦野廣高

名古屋本社／〒452-0815 名古屋市西区八筋町90番地
TEL (052) 503-1211 FAX (052) 503-1212
東京本社／〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1-20
TEL (03) 5577-3370 FAX (03) 5280-5505
関西支社・岐阜支社・三重支社
<http://www.urano-s.co.jp>



株式会社 縁
えにし
一級建築士事務所

名古屋事務所 所長
船岩貴志
FUNAIWA TAKASHI
建築積算士

〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目2番22号 名古屋センタービル別館
TEL 052-218-2062 FAX 052-218-2063
携帯 080-8561-4781
E-Mail : funaiwa@enishi-cm.co.jp
URL : <http://www.enishi-cm.co.jp/>



建築設計・監理・再開発コンサルタント

株式会社 押田建築設計事務所

代表取締役会長 押田洋治
代表取締役社長 白川晴邦

〒930-0085 富山県富山市丸の内3-4-16
TEL.076-492-1225 FAX.076-492-4747
<http://www.oshidasekki.co.jp/>



川辺建設株式会社

創業 74 周年

川辺一級建築士事務所
本社 名古屋市北区清水二丁目4番10号(川辺ビル)
〒462-0844 TEL <(052)> 931-0181
FAX <(052)> 931-0187
e mail kawabe-k@gld.mmrtr.or.jp
URL <http://www.gld.mmrtr.or.jp/~kawabe-k>

代表取締役社長

川辺清次

一級建築士、設備設計一級建築士
一級建築施工管理技士、宅建取引主任

百葉 100%再生紙



国豊積算株式会社

専務取締役 箱崎一夫

〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田3-14-24 国豊ビル
TEL 052-332-0280 FAX 052-332-0945
支所：東京・大阪・福岡・札幌
URL <http://www.kunitoyo-sekisan.com>

2023年謹賀新年 新年の御挨拶

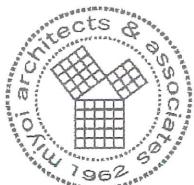


SUZUKI ARCHITECTS & ASSOCIATES INC.
建築設計・監理

株式会社 鈴木一級建築士事務所

代表取締役 鈴木保二

〒930-0076 富山市長柄町2丁目1番21号
TEL (076) 421-9118 FAX (076) 424-7454



ニ四五建築研究所

株式会社 林積算

代表取締役 林進

〒460-0008 名古屋市中区栄五丁目26番39号 GS栄ビル6階
TEL 052-262-3781
FAX 052-262-3783
E-mail susumu.hayashi@hayashi-sekisan.co.jp

職業訓練法人 全国建設産業教育訓練協会
富士教育訓練センター

会長 山梨 敏幸

〒418-0101 静岡県富士宮市根原 492-8
TEL 0544-52-0968 FAX 0544-52-1336
<http://www.fuji-kkc.ac.jp>

株式会社 利谷建築積算事務所

代表取締役 とぎ 研 谷 将 紀

名古屋本社 〒466-0841 名古屋市昭和区広路本町6-11-2
TEL (052) 859-0686
FAX (052) 859-0687
静岡事務所 〒413-0102 静岡県熱海市下多賀45-5
TEL (0557) 68-5842
FAX (0557) 68-5844
E-mail masatoshi@togiya.net
携帯 090-7031-1993



株式会社 中野積算

名古屋支社

支社長 山北 大蔵

DAIZO YAMAKITA
建築積算士

名古屋 〒450-0002 名古屋市中村区名駅五丁目29-10 錦通KIDビル
支社 TEL 052(856)6961 FAX 052(856)6960
E-mail:dyamakita@nakano-sekisan.co.jp
本社 〒167-0051 東京都杉並区荻窪5-13-7 TEL 03(3392)6121
支社 大阪・名古屋・仙台・札幌・新潟

有限会社 高島建築積算事務所

所長 高島義昭
一級建築士

〒920-1165 石川県金沢市若松町2丁目9番地2
TEL (076)233-1330 FAX (076)233-1340
携帯電話 090-3293-6920
E-mail:takasima@aqua.ocn.ne.jp



コストエンジニアリング&コンサルタント
株式会社 二葉積算
名古屋支社

取締役社長
中川 英人

NAKAGAWA HIDEITO 建築積算士・建築コスト管理士

〒460-0008
名古屋市中区栄一丁目16番6号 名古屋三蔵ビル
TEL 052-202-4800 (代表) FAX 052-202-4802
E-mail nakagawa@futaba-sekisan.co.jp
URL <https://www.futaba-sekisan.co.jp>
本社(東京) 支社(東京・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌)

2023年 謹賀新年 新年の御挨拶

株式会社 伊藤建築設計事務所

代表取締役社長 小田 義彦

常務取締役 渡邊國雄

本社・名古屋事務所 名古屋市中区丸の内1-15-15（桜通ビル）
 東京事務所 東京都千代田区外神田3-5-12（聖公会神田ビル）
<http://www.ito-aei.co.jp>

BIM対応
建築積算システム

FKS RC 2.0
FKS FN 2.0

次世代見積書作成システム

KYOEI COMPASS 2.0

マンション大規模修繕・改修専用
リニューアル用積算ソフト



国土交通省ガイドライン準拠
長期修繕計画表作成ソフト

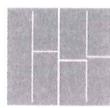


KYOEI協栄産業株式会社 建設営業部 建設営業課

〒140-0022 東京都品川区東品川4-12-6 品川シーサイドキャナルタワー

[TEL] 03-4241-8841
 [FAX] 03-5479-3564
 [URL]<https://www.kyoei.co.jp/fks>

ISO9001 20001686QM08
 ISO14001 20001674UH4
 ISO27001 20001686ISMS



株式会社 中建設計

CHUKEN SEKKEI CO.,LTD.

代表取締役社長 石田 壽

取締役主幹 堀田 淳二

〒460-0008
 名古屋市中区栄二丁目 2-12 NUP伏見ビル5F
 TEL:052-222-7850 FAX:052-222-7856



TOMOデータサービス株式会社

代表取締役

富 和 夫

本 社 〒530-0022 大阪市北区浪花町14-25 KRD天六ビル
 TEL (06)4256-8481 FAX (06)4256-8482
 携帯 080-9477-6138
 E-mail : tomi@tomodata.co.jp
<http://www.tomodata.co.jp>
 東京事務所 〒110-0015 東京都台東区東上野3丁目14-7 龍田ビル
 TEL (03)5816-7080 FAX (03)5816-7081

エテルノ
eterno 建築積算
eterno Building Surveyors

代表取締役

龜田 大輔

建築積算士登録番号 71218

kameda@eterno-sekisan.com

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3丁目 22-11

丸の内シンクビル 401号

Phone 052-908-3488

Mobile 090-5451-9195



賛助会員名簿

東海北陸支部

会社名	住 所	電 話	ホーメページ
(株) 飯島建築事務所	名古屋市東区葵 1-25-1 ニッシンビル 204 号室	052-937-7451	http://www.iijiima-sd.co.jp/
(株) 伊藤建築設計事務所	名古屋市中区丸の内 1-15-15	052-222-8611	http://www.ito-aei.co.jp/
(株) エルエックス	岐阜市中鶴 3-98-2	058-273-4546	http://www.el-ex.co.jp/index.php
協栄産業(株) 建設ソリューション事業部	東京都大田区平和島 6-1-1 TRC マラックスビル	03-3767-2345	https://www.kyoei.co.jp/fks/
共立建設(株) 東海支店	名古屋市中区松原三丁目 2 番 8 号 テルウェル新松原ビル	052-324-2191	http://www.kyoritsu-con.co.jp/
(株) キング鈴井商会	名古屋市中村区野田町字中深 18-3	052-412-4112	http://www.kingsuzui.co.jp/
(株) 末永製作所	岐阜県揖斐郡揖斐川町房島 1822-3	0585-22-0778	http://www.suenaga-ss.co.jp/
セブン工業(株)	岐阜県美濃加茂市牧野 1011	0574-28-7635	http://www.seven-gr.co.jp/
(職) 全国建設産業教育訓練協会 富士教育訓練センター	静岡県富士宮市根原 492-8	0544-52-0968	http://www.fuji-kkc.ac.jp/
TOMOデータサービス(株)	大阪市北区浪花町 14-25	06-4256-8481	http://www.tomodata.co.jp/
トヨタ T & S 建設(株)	名古屋市昭和区御器所通 3-23	052-735-3400	http://www.toyota-ts.co.jp/
(株) 藤尾建築構造設計事務所	名古屋市中区丸の内 1-13-11 ジャルダン桜橋 5 B	052-203-5857	http://www.fujio-se.jp/
ほそ川建設株式会社	金沢市示野町西 3 番地	076-267-8008	http://www.hosokawakensetsu.co.jp/
(株) U's Factory	横浜市保土ヶ谷区神戸町 134 横浜ビジネスパークイーストタワー 11 階	045-348-1561	https://us-factory.jp/

建築積算士補教育認定校

東海北陸支部

校 名	学部・学科	所在地	ホーメページ
学校法人 愛知産業大学	造形学部建築学科	岡崎市岡町原山 12-5	http://asu-g.net/univ/
愛知県立名古屋高等技術専門校	訓練課建築総合科	名古屋市北区安井 2-4-48	http://www.pref.aichi.jp/shugyo/koukyou/nagoya
静岡県立島田工業高等学校	建築科	島田市阿知ヶ谷 201	http://www.edu.pref.shizuoka.jp/shimada-th/home.nsf/
静岡県立浜松工業高等学校	建築科	浜松市北区初生町 1150	http://www.hamako-ths.ed.jp/
裾山女子学園大学	生活化学部生活環境デザイン学科	名古屋市千種区星が丘元町 71-3	http://www.sugiyama-u.ac.jp/
学校法人電波学園 東海工業専門学校 熱田校	建築科	名古屋市熱田区花表町 19-14	http://tpchs.denpa.jp/
学校法人電波学園 東海工業専門学校 金山校	建築科	名古屋市中区金山二丁目 7-19	http://www.tpc.ac.jp/
名古屋市立工芸高等学校	建築システム科	名古屋市東区芳野 2-7-51	http://www.kogei-th.nagoya-c.ed.jp/

▶ 事業内容

私達は、コスト管理の専門家集団として建築コストの透明性、公平性、妥当性を確保し、社会のニーズに積極的に対応しています。

事業主

JAQS
中華人民共和国

施工

設計

コスト管理技術の開発技能の研鑽を行い、建築プロジェクトの各分野においてプロフェッショナルとしての信頼を確立して行きます。

▶ 基本構想から解体・撤去まで、あらゆる段階でのサポートをいたします。

基本構想



基本設計



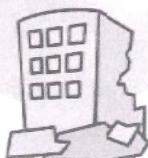
実施設計



入札



解体・撤去



メンテナンス



引渡し



施工



JAQS 東海支部会員名簿

事務所名	代表者	住 所
(株)棟建築企画 (東海支部 代表)	鳥居 哲夫	名古屋市中区栄 2-5-13 アイエスビル2階 Tel 052-602-9525 fax 052-602-9526
(株)アイピーエス	藤曲 充信	浜松市南区渡瀬町 1000-3 Tel 053-461-8866 fax 053-461-8854
(株)畠谷建築積算事務所	畠谷 将紀	名古屋市昭和区広小路本町 6-11-2 Tel 052-859-0686 fax 052-689-0687
(株)二葉積算 名古屋支社	中川 英人	名古屋市中区栄 1-16-6 名古屋三蔵ビル6階 Tel 052-202-4800 fax 052-202-4802
(株)林積算	林 進	名古屋市中区栄 5-26-39 GS栄ビル6階 Tel 052-262-3781 fax 052-262-3783
明峰積算事務所	宮西 繁	石川県小松市松梨町 乙 87番地 Tel 0761-23-0148 fax 0761-23-0148

積算業務の効率化に貢献する



TOMOデータサービス株式会社

〒531-0041 大阪市北区天神橋7丁目5-23

〒110-0015 東京都台東区東上野3丁目14-7

<http://www.tomodata.co.jp> / info@tomodata.co.jp



TDS Application Series

[見積] five V

「あつたらいいな」が標準装備でスマートなシステム

オモ		計算式	実数	数量
1	上	10.45 - .50	2	16.450
2		13.45 - .50	2	13.450
3.				
4				
5				
6				
7	合計 A 土工工事			実数
8	工程部位	品名	仕様	数量 單価 金額
9	1 槽枠 □ L-モール 石工事(外部)	大鉄筋	積荷面積	3.9 m ² 37,000 146,640
10	2 槽枠 □ L-モール 石工事(内部)	大鉄筋	積荷面積	26.1 m ² 37,000 961,380
計	3 槽枠 □ L-モール 石工事(外部)	大鉄筋	積荷面積	123 m ² 37,000 4,589,000 37,000 175,965
計算式	4 槽枠 □ L-モール 石工事(内部)	大鉄筋	積荷面積	31.3 m ² 37,000 1,176,890
5 槽枠 □ L-モール 石工事(外部)	大鉄筋	積荷面積	3.9 m ² 37,000 133,440	
6 槽枠 □ L-モール 石工事(内部)	大鉄筋	積荷面積	25 m ² 37,000 934,800	
7 槽枠 □ L-モール 石工事(外部)	大鉄筋	積荷面積	3.9 m ² 37,000 146,640	
8 槽枠 □ L-モール 石工事(内部)	大鉄筋	積荷面積	26.1 m ² 37,000 961,380	
9 槽枠 □ L-モール 石工事(外部)	大鉄筋	積荷面積	4,589,000 37,000 175,965	
10 槽枠 □ L-モール 石工事(内部)	大鉄筋	積荷面積	1,176,890 37,000 43,136	
11 槽枠 □ L-モール 石工事(外部)	大鉄筋	積荷面積	37,000 37,000 133,440	
12 槽枠 □ L-モール 石工事(内部)	大鉄筋	積荷面積	37,000 37,000 934,800	
13				

建築積算協会の標準内部仕上計算書に準じたデザイン

仕上

[検索] [新規] [削除] [複数削除] [登録]					
	料金名	料金ID	単位	単価(円)	単価算出
2-0 内部費用	内部費 内部費	内部費	個	1,100	m = 1,100
3-1 万引料	内部費	内部費	個	1,100	m = 1,100
3-2 税込	内部費	内部費	カウント	1,100	s2 = 1,100
3-3 未決済	内部費	内部費	カウント	1,100	s3 = 1,100
4-1 PBF	内部費	内部費	枚	1,100	s4 = 1,100
4-2 PBS	内部費	内部費	枚	1,100	s5 = 1,100
4-3 PBS1	内部費	内部費	枚	1,100	s6 = 1,100
4-4 PBSH2	内部費	内部費	枚	1,100	s7 = 1,100
4-5 PBD	内部費	内部費	枚	1,100	s8 = 1,100
4-6 PBD-A4	内部費	内部費	枚	1,100	s9 = 1,100
4-7 PBD-A4-未決済	内部費	内部費	枚	1,100	s10 = 1,100
4-8 PBD-A4-ANSI	内部費	内部費	枚	1,100	s11 = 1,100
4-9 PBD-A4-ANSI-F	内部費	内部費	枚	1,100	s12 = 1,100
5-0 仕上社	仕上社	仕上社	枚	1,000	s13 = 1,000
5-1 2-0	仕上社	仕上社	枚	1,000	s14 = 1,000
5-2 2-1	仕上社	仕上社	枚	1,000	s15 = 1,000
5-3 施用料	仕上社	仕上社	枚	1,000	s16 = 1,000
5-4 成型料	仕上社	仕上社	枚	1,000	s17 = 1,000

「イメージ計測」

面積計算必要なしで図面計測の効率化 UPI

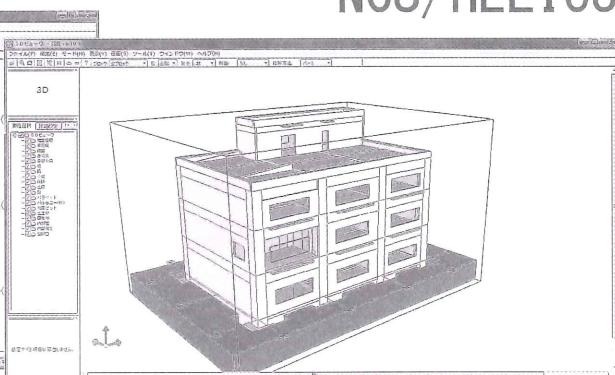
This figure shows a detailed architectural floor plan of a house. The plan includes various rooms such as a living room, dining room, kitchen, bedrooms, and a bathroom. Dimensions for rooms and overall spaces are indicated by dashed lines. Labels in Chinese provide specific details for each room, such as '客厅' (Living Room), '餐厅' (Dining Room), '厨房' (Kitchen), '卧室' (Bedroom), and '卫生间' (Bathroom). The plan also features several doors and windows, some of which are marked with symbols indicating their type or function.

属性名	属性	前回		前回		前回		前回		前回		前回		
		高さ	高さ倍率	面積	面積	周長	周長	色	表示	スケール	辺	辺	辺	辺
1_頂点	頂点	11	8.28	8.28	8.28	11.64	11.64	#FF0000	無視	33.17#045...#YY17#045...	3.46	3.34		
2_頂点	頂点	11	12.29	11.29	11.29	13.46	13.46	#000000	無視	33.17#045...#YY17#045...	3.17	3.56		
3_頂点	頂点	11	11.40	11.40	11.40	13.84	13.84	#3CB371	無視	33.17#045...#YY17#045...	3.22	3.57	3.57	0.89
4_頂点	頂点	11	70.34	70.34	70.34	66.21	66.21	#000000	無視	33.17#045...#YY17#045...	7.04	7.45	0.81	0.97
5_辺	辺	11	8.84	8.84	8.84	14.11	14.11	#000000	無視	33.17#045...#YY17#045...	2.37	0.84	0.34	0.31
6_辺	辺	11	9.35	9.35	9.35	11.96	11.96	#000000	無視	33.17#045...#YY17#045...	0.35	2.75		
7_辺	辺	11	2.45	1.28	1.28	10.06	5.43	#000000	無視	33.17#045...#YY17#045...	0.69	2.14		
8_辺	辺	11	1.17	1.17	1.17	5.48	5.48	#000000	無視	33.17#045...#YY17#045...	0.93	2.20		
9_面	面	11	6.72	6.72	6.72	10.29	10.29	#000000	無視	33.17#045...#YY17#045...	2.44	2.44		
10_面	面	11	7.95	7.95	7.95	13.39	13.39	#000000	無視	33.17#045...#YY17#045...	1.51	2.62	1.39	0.89
11_面	面	11	1.87	1.87	1.87	3.81	3.81	#000000	無視	33.17#045...#YY17#045...	0.14	1.00		
12_面	面	11	11.61	11.61	11.61	15.63	15.63	#000000	無視	33.17#045...#YY17#045...	4.04	2.80		
13_面	面	11	10.49	10.29	10.29	14.98	14.98	#000000	無視	33.17#045...#YY17#045...	5.05	4.34	0.64	0.65
14_面	面	11	11.61	11.61	11.61	15.63	15.63	#000000	無視	33.17#045...#YY17#045...	4.04	2.80		
15_面	面	11	10.49	10.29	10.29	14.98	14.98	#000000	無視	33.17#045...#YY17#045...	5.05	4.34	0.64	0.65
16_面	面	11	11.61	11.61	11.61	15.63	15.63	#000000	無視	33.17#045...#YY17#045...	4.04	2.80		
17_面	面	11	10.49	10.29	10.29	14.98	14.98	#000000	無視	33.17#045...#YY17#045...	5.05	4.34	0.64	0.65

配置入力No. 1

NCS/HELIOS

The figure shows a detailed architectural floor plan of a building. The plan is divided into several rooms, each labeled with a number from (1) to (14). Room (1) is a large rectangular space, likely a hall or entrance area. Room (2) is a smaller room adjacent to (1). Room (3) is a long corridor or storage area. Room (4) is a small room near the entrance. Room (5) is a large room, possibly a living room or main hall. Room (6) is a smaller room attached to (5). Room (7) is a large room, likely a kitchen or dining area. Room (8) is a smaller room attached to (7). Room (9) is a large room, possibly a bedroom or study. Room (10) is a smaller room attached to (9). Room (11) is a large room, likely a bedroom or study. Room (12) is a smaller room attached to (11). Room (13) is a large room, likely a bedroom or study. Room (14) is a smaller room attached to (13). The plan also includes various doors, windows, and other architectural details. A legend is located in the bottom left corner, and a north arrow is in the bottom right corner.



※NCS/HELIOS は(株)日積サーベイ社の商品です。

建築積算見積システムの決定版

■ 建築積算システム

R C数量積算 **NEW**



BIM対応

テレワーク対応

拾い時間の短縮・省力化、複雑な建物形状にも柔軟に対応

- ・PDF取込機能で断面リストの簡易取込を実現！
- ・鉄骨積算機能を追加。鉄骨の主部材の拾いが行えます
- ・根切図の自動作図機能で土工事の数量もすぐに算出

仕上数量積算 **NEW**



部屋形状作図と図面データ取込機能で積算時間を大幅削減

- ・PDF取込機能で、仕上リストの簡易取込を実現！
- ・PDFやCADデータを取り込み、面積・長さを簡単に計測
- ・複数の下図ファイルを切り替えて同時拾いが可能

■ 見積作成システム

建築見積作成 **NEW**



テレワーク対応

自動値入や見積依頼など値入作業の効率化を実現

- ・建築積算システム「FKS」から数量を受け取り自動で工種別に展開
- ・他物件から同一明細を検索して単価の自動セットが可能
- ・充実したデータ互換を実現(Excel・BCS・RIBC等)

定額制

定額制の
優れた
ポイント！

初期費用
が安い！

初月から定額料
金の月額費用で、
お手軽にご利用
頂けます。

最新版を
使い放題！

ソフトは常に最新バ
ージョンを利用頂けます。
バージョンアップ費用
やサポート費用が無料！
常にサポートセンター
利用し放題！

クラウド
対応！

在宅勤務にも最適！
KYOEI クラウドサ
ービスを合わせて利
用すれば場所を気に
せず利用が出来ます。

BIMモデルで積算するワークフローをご提案します

COST-BIM プロジェクト

建築積算システム「FKS」の配置機能を使い BIMモデル作成の労力を大幅削減

基本モデル作成と概算を積算システムを入口として行うことを提案します。

BIMの入口は FKS から



KYOEI



KYOEI 協栄産業株式会社

建設事業部 建設第一部

東京

TEL 03-4241-8841

〒140-0002 東京都品川区東品川4-12-6

品川シーサイドキャナルタワー

E-mail fks@kyoei.co.jp URL <https://www.kyoei.co.jp/fks/>

大阪

TEL 06-6451-9781

〒553-0003 大阪市福島区福島3-14-24 福島阪神ビルディング



編集後記

年末の寒波で日本海側では大雪が降り交通がマヒするなど、この冬はことのほか寒さが厳しいようです。我々建築に携わる者にとってもなかなか厳しい時代です。職人不足、各種製品の入手困難、ガソリン代・電気代の高騰、ウクライナ情勢に起因するロシアへの経済制裁でロシアから原材料が輸入できない、ウッドショック（やや緩和）、金融政策に起因する悪い円安等々・・・様々な要因で建設コストの高騰が続いています。クライアントに建設コスト高騰の理由を説明し予算を付けてもらうにも、多大なエネルギーが必要となり、こちらが燃料切れになってしまいそうです。頭の中にある坪単価も見直さないといけませんが、確信の持てる数値がわからなくなっていました。

さて、その坪単価ですが、各社・各担当者で独自の単価をお持ちになっていることと思いますが、これらを“見える化”するため、データベース委員会は引き続き「用途別坪単価事例」の収集・分析作業を進めております。

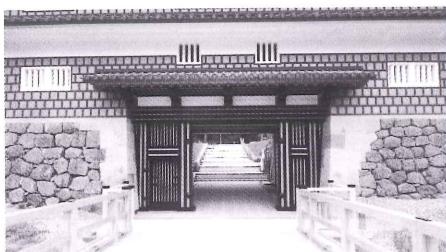
また、働き方ワーキンググループで進めていた「標準積算期間と算定フォームの作成」がホームページに掲載されましたので、是非お試しいただき感想をお聞かせください。

他にも、各委員会では様々な課題に取り組んでまいりますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

【表紙の写真】 鼠多門・鼠多門橋 石川県 ホームページより引用

鼠多門は、金沢城の西側に位置し、木橋（鼠多門橋）により接続される金谷出丸（現在の尾山神社境内）からの出入り口として機能していた。大扉の上に櫓が作られる櫓門形式の城門で、黒い海鼠漆喰で仕上げられているところが特徴となっている。

明治時代に焼失して以来140年ぶり（2020年7月）に復元整備された。



鼠多門 正面



鼠多門 内部

広報委員	担当役員	藤曲 充信
委員長	堀田 淳二	
副委員長	松本 利治	
委 員	加藤 一也	
委 員	亀田 大輔	
委 員	桑名 利男	
委 員	後藤 学	
委 員	高嶋 義昭	
委 員	都築 修	
委 員	山田 貴	
事務局	道家事務局長	

支部報『東海北陸』 No.77

発行 公益社団法人 日本建築積算協会
東海北陸支部

名古屋市中区栄四丁目3-26
昭和ビル 2階

☎ (052) 264-0661(代)
FAX (052) 264-0662

URL <http://www.bsij-tokaihokuriku.com/>

発行日 2023年1月 吉日

「自動化・最適化」で業務改革

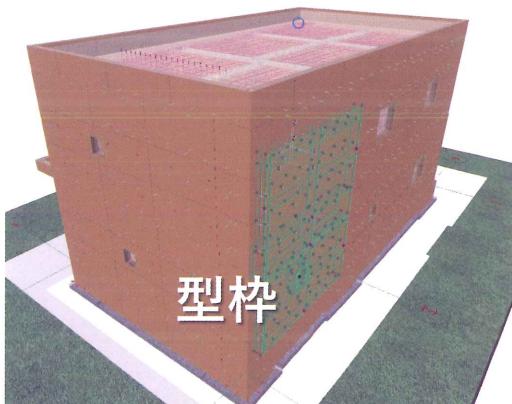
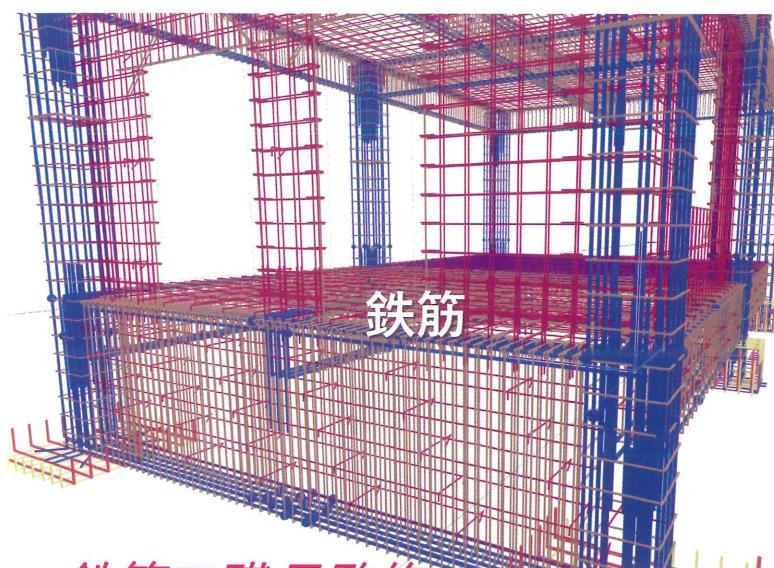


- RC造
- 積算（実数）
- S造
- 施工図自動化
- 木造
- 5D工程
- 仮設
- CAD/CAM



従来のモデリング・修正作業を1/10にする「自動化・最適化」技術を徹底的に追及。ベテランが持つノウハウを実装し、誰でも簡単に積算・施工モデル・加工帳・間配表を提供。「ARCHICAD」だけで5Dの見積書と工程シミュレーションができるのは、このソフトだけ。

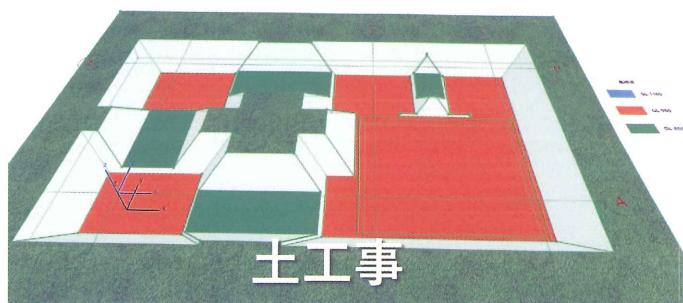
RC造



鉄筋工職長監修

 TOHAN STEEL CO., LTD.

株式会社トーハンスチール



コンクリート
フカシ・打放
し補修

型枠（一般・階
段・ハト小屋・
屋上基礎）

鉄筋自動作成（梁/柱/スラ
ブ/壁/階段/フカシ筋//圧接/補
強筋/屋根・バルコニー）

鉄骨本体
・附帯鉄骨
自動作成

捨てコン・碎石
掘削・埋め戻し
床付け・山留め

足場自動作成
(単管・クラン
プ・壁繋ぎ・落下
防止・手摺)

全自動施工図
見上げ・見下げ
断面・構造スリッ
ト・鉄筋詳細

床・天井断熱
外壁断熱
折り返し断熱
GLボード

LGS/ボード
割り付け
開口補強
鉄板下地

外壁仕上げ
ALC/ECP/SP/窯業
サイディング/角波
鋼板